# 点字図書館だより「あい」

No.51 2005年10月

社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会点字図書館

〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-14-20 TEL 03-3200-0987 FAX 03-3200-0982 E-mail toshokan@thka.jp

ホームページ http://www.thka.jp/

開館時間 9:00~17:00/休館日 土日祝日

# 深めていきたい、先生との連携

# 館長 石原尚樹

小学4年生の国語や総合学習の時間で点字を学ぶ機会が多くなったせいか、このところ、当館にも「点字の仕組みや読み書きを教えてもらえないでしょうか」という先生からの依頼が目立って増えている。

ボランティアグループの皆さんに頼んで「出前講座」をしてもらっているのだが、その評判がとても良いらしく、口コミなどでますます広がってきている。丁寧な指導が子供たちの学習意欲をかき立てているのだろうと心強く感じるところだ。

しかし、気がかりなこともある。果たして依頼してくる教師たちのどれくらいが障害者を正しく理解し、子供たちに正確に教えているのだろうか。まさか熱心なボランティアに頼んでうまく授業をこなしてくれれば、それでこと足れり、と安直を決め込んで

いることはないのだろうか。それが杞憂であることを願いつつ、 そんな疑問を新宿区社会福祉協議会で話したことがある。

社協でもこの話に乗ってくれ、今後機会があれば教師たちを点字図書館に訪問させ、障害者当事者を含めた話し合いの場を持ち、 理解度を深めるようにしましょう、と約束してくれた。

ボランティアに"丸投げ"のようにして「出前講座」をお願いしていた当館の反省も含め、教師たちとの連携を深めていきたい。

# 休館日のお知らせ

10月26日(水)は、館内行事のため、午後1時から休館といたします。また、年末年始の12月29日(木)から1月3日(火)は、休館といたします。どうぞご了承ください。



# 「点字と出合って」

# 東京都 松田千富美

私は緑内障で視野が欠損しています。子供たちと絵本を読んでいたころは、まだ何とか読むことができました。そのうち子供たちは自分で好きな本が読めるようになるのに、私はだんだん読みにくくなり、家族が本の話をしているのを聞くと、「私も本が読みたい」と、イライラすることもありました。点字が読めれば、私も本が読めるかもしれない、だめでもともと、やってみよう。そして、東京ヘレン・ケラー協会点字図書館を訪れました。

週に一度の点字教室。初めはこんな小さな点がわかるのかしら

と心配でしたが、だんだん少しずつわかるようになるとうれしくて、楽しくて、あっという間の3年でした。教室では点字を勉強するだけでなく、いろいろな情報も得ることができました。私はテープ図書というものの存在もよく知らなかったし、それがこんなにたくさんあることも、点字図書館が全国にあり、どこからでも借りられることも知らなかったのですから。「視覚障害者のためのパソコン教室」の先生のお話を聞いて、あきらめていたパソコンも、音声読み上げソフトを使えば、私でも使えると知ってこれもびっくり。パソコン教室にも通いました。

今、私の読書は耳と指からです。指の方はまだまだ遅いので貸 し出し期間内に1冊読み終えることがなかなかできません。でも これからも、マイペースで読んでいきたいと思っています。

最近は点字表示があちこちにあります。「私これ読めるのよ」と、 自己満足。私にも読める文字があるというだけで、気分が違うも のです。点字と出合って、本が読めるようになったばかりでなく、 知り合った人達、便利な道具、どれをとってもこれからの私の生 活にはなくてはならないものであり、私の宝物です。

# ポシェット

# ヘレン・ケラー記念音楽コンクール開催!

今年も「第 55 回ヘレン・ケラー記念音楽コンクール」を 11月 23日(祝日)午前 11時から、会場を東京都港区のJTアートホール アフィニスに移して開催します。

今年は出場者の演奏終了後、このコンクールからはばたいた国際的なヴァイオリニスト、和波たかよしさんの特別演奏を予定しています。ピアノは夫人の土屋美寧子さん。和波さんには、審査

員もお願いしました。

出場者の熱演をお聴きになりたい方は、ぜひご来場ください。 入場は無料です。詳しくは、東京ヘレン・ケラー協会(電話 03-3200-0525)へお問い合わせください。

# 寄贈資料についてのお知らせ

次のような資料が届いています。必要な方には、お送りします ので、当館にお問い合わせください。なお、数量に限りがあるた め先着順といたします。

「東京の地名 ~町それぞれの物語~」 東京都福祉保健局 点字版 1 部、テープ版 1 部

「くらしの健康、水道ニュース」 東京都福祉保健局 点字版 1部、テープ版 1部

「いざ!というときのためのサバイバル・マニュアル」 東京 都福祉保健局 テープ版 1 部

「野鳥と自然のお便り 2005 年夏号」 丸の内さえずり館 テープ版 1 部

「音声広報明日への声 Vol. 9」 日本広報協会 一般 CD 版 2 部 「国の行政を伝える時の動き Vol.8~9」 日本広報協会 点字版 2 部

「世界の動き 2005 年 8~10 月号」 テープ版各 1 部

「月刊みんぱく O5 年 5~6 月」 国立民族学博物館 テープ版(全2巻) 各 1 部

「花王暮らしのボイスガイド 2005 年版」 花王株式会社 ディジー版 2 部

「近畿道物語 近畿川物語」 ラジオ大阪 墨字・一般 CD 版 8部

# 点字・録音図書追加目録 No.101

# 2005年7月~9月

※書名のまえの数字は、この目録での図書ナンバーです。貸し出しのお申し込みの際に、目録の号数と併せてご利用ください。

# 【点字図書】 53タイトル 168冊

<b>1</b>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	冊数	
_	<del>-</del>		

# 医学

1 医者の出張猶予14ケ月 3 米山公啓 著

#### 集英社 1998年

横浜医大の医局から命じられて6カ月間、日陰山際病院へ長期出張。まだまだ医者の半熟 卵の頃だ。失敗と戸惑いの出張病院時代を描くエッセイ。

2 からだに良い習慣、悪い習慣 4 塚本玲三 著

#### 経済界 2002年

どうしたら人生のフィナーレを寝たきり状態で過ごさないですむのか。そのヒントは元気 なお年寄りにある。著者が40年の臨床医としての体験の中で、お年寄りから学んだ健康 法を紹介する。

 今日から使える
 7
 三島泰之 著

 3
 身近な疾患35の治療法 へはりきゅうは癒しの天才~
 7
 三島泰之 著

#### 医道の日本社 2001年

『医道の日本』誌に掲載された治療談の中から、五十肩、むち打ち症、スポーツ障害と骨折の後治療、心臓病・心臓神経症・過換気症候群などの身近な35の疾患を選び、治療法について紹介。

4これからの<br/>脳卒中リハビリテーション<br/>~急性期・回復期の<br/>実践指針とあり方~浜村明徳 監修<br/>日本リハビリテーション病院・施設協会<br/>急性期・回復期リハビリテーション検討<br/>委員会 編集

#### 青海社 2004年

第一線の執筆者が急性期から回復期のリハビリテーション、さらには維持期への橋渡しのリハビリテーションの指針を解説。ノーマライゼーション実現への道標となる一冊。

#### 緑書房 1999年

中国針灸治療学と漢薬療法の基礎知識を図式化し、わかりやすく解説。さらに多くの弁証例について弁証論法の実際を具体的に示した、初めての中医学入門書!

6 死の四重奏とよばれる生活習慣病 ~高血圧・肥満・高脂血症・糖尿病~ 4 高久史麿 監修

ニュートンプレス 2003年

肥満、高血圧、高脂血症、糖尿病は四大生活習慣病といわれ、合併症を引き起こしやすい。予防と治療に役立つ運動法や料理レシピなどを紹介。

 7
 女医の花道!
 4
 おおたわ史絵 著

主婦の友社 2005年

TV、ラジオでおなじみの美人女医がセキララ告白。女子医学生時代から研修医時代まで、キビシクもおバカな女医の花道まっしぐら!

8 人格障害の時代 3 岡田尊司 著

平凡社 2004年

短絡的な殺人など、不可解な事件がなぜ起こるのか。アルコール依存や拒食症はなぜ止まらないのか。「人格障害」という病理を治療の最前線に立つ精神科医が解き明かす。

9 人はなぜ心の病気になるのか? ~気になる症状と最新の治療法~ 4 本 直樹 著 松下正明 監修

ニュートンプレス 2002年

うつ病、人格障害、アルコール依存症…。心の病気の症状と最新の治療法を紹介した雑誌 『ニュートン』の増刊号。

10 秘伝・杉山真伝流和訓(抜粋) 3 大浦慈観 編 島浦和田一 ほか著述

杉山検校遺徳顕彰会 2004年 (桜雲会)

# 哲学・心理学

11 上機嫌の作法 2 斎藤 孝 著

角川書店 2005年

「不機嫌」「ふてくされ」に生産性を上げるものはない!「上機嫌」を自在に操り技とすれば、自分の隠れた能力を発見できる!「上機嫌」になる方法を解明する1冊。

# 歴史・地理

12 「極み」のひとり旅 5 柏井 寿 著

光文社 2004年

あるときは豪華客船で、あるときは各駅停車で、あるときは高級旅館で、あるときは安ホテルで一寂し、愉し、おとなのひとり旅。ひとりで泊まれる日本旅館リスト付き。

13 日本《島旅》紀行 4 斎藤 潤 著

光文社 2005年

海がきれい。空気がきれい。都会に疲れた。静かなところで過ごしたい。誰も知らない島へ…。日本にある有人島のほとんどを訪ねた著者が、30余りの島を案内。

14 15 16 17 18 19 20 21	第8号 2003年 冬 第9号 2004年 春 第10号 2004年 夏 第11号 2004年 秋	1 1 1 1 1 1	京都ライトハウス 情報製作センター 編
--	--	----------------------------	------------------------

(京都ライトハウス)

見て・聞いて・触って・香りで・味で…京都を五感で楽しむガイドブック。視覚障害を持つスタッフ自らが現地に赴き、念入りに調査取材を重ねて書き下ろした全編オリジナル。

# 社会科学

22	君たち、どうする?	2	小野田寛郎 著
----	-----------	---	---------

新潮社 2004年

ジャングルの戦場で30年、平和ボケの日本で30年。最後の帰還兵が考えつづけた究極の「危機克服術」とは…。「小野田自然塾」で実践する「野性の指導」のすべてを公開。

23 定年後の居場所を創る ~背広を脱いだ61人の実践ファイル~ 5 加藤 仁 著

中央公論新社 2004年

定年後の生き甲斐をどこに求めるか。自宅にわが城を創った人、海外に新たな職場を求めた人など、組織を離れた人々の、それぞれの挑戦と幸福論の実践ファイル。

	共済で日本を変える男		
24	いーえっくすえー なかがわ ひろみち EXA社長・中川博迪の挑戦	3	山本弘人 著

河出書房新社 2005年 (日本点字図書館)

アリコジャパン副社長からアクサ生命保険社長を経て、エキスパート共済を立ち上げ、「日本を変える」信念のもとに奮闘する男の人生と成功哲学。

# 自然科学

25 親子で楽しむ生き物のなる ~生態・習性の不思議 72	3
----------------------------------	---

#### 講談社 2004年

ツバメはなぜ、わざわざ人家に巣をつくる? パンダはなぜ、ヒトやサルみたいに笹をつかめる? さまざまな環境を生きぬくために編みだした生き物たちの不思議な生態や習性を分かりやすく解説。

## 技術・産業

26	てんか むそう 天下無双の建築学入門	3	藤森照信 著
----	-----------------------	---	--------

#### 筑摩書房 2001年 (日本点字図書館)

山や川、木や石などに神が宿っていると信じていた頃からの心の習慣が、日本建築の中に はそこはかとなく生き続けている。建物の基本構造から説く建築学入門。

27	四季の惣菜味な一品 シリーズ3 春 2005年度新版	1	すこやか食生活協会 企画編集
28	四季の惣菜味な一品 シリーズ3 夏 2005年度新版	1	すこやか食生活協会 企画編集

#### (すこやか食生活協会)

旬の食材を生かした料理、季節にふさわしい料理20品目を紹介するレシピ集。大活字、透明点字を併記。音声読み上げ装置「スピーチオ」の専用読みとりコード付き。

29	肉・牛乳・卵料理毎日の一品 1 主菜・主食編	1	すこやか食生活協会 企画編集
----	---------------------------	---	----------------

#### (すこやか食生活協会)

肉・牛乳・卵の素材を上手に活かした手作り料理を食卓にのせるための解説カード。大活字、透明点字を併記。音声読み上げ装置「スピーチオ」の専用読みとりコード付き。

30	手と足で見る生活地図 ~視覚障害者のための交通アクセス ブック 東京ディズニーランド・ 東京ディズニーシー・ ユニバーサルスタジオジャパン~	1	橋本京子 編
----	--	---	--------

#### (視覚障害者支援総合センター)

視覚障害者と晴眼者が、情報と楽しみを共有できるように点字と墨字を併記し、アクセス ルートの説明には点図を掲載。歩き方のコツや知っておくと便利な情報、さらに各パーク の楽しみ方も紹介。

# 芸術

31	りゅうきゅうぬのきこう 琉球布紀行	4	澤地久枝 著
----	----------------------	---	--------

#### 新潮社 2004年

2年あまりの沖縄滞在の間に沖縄の染織作家を訪ね、多くの作品に触れた著者が、その手仕事への驚きと感動、美しい布をよみがえらせた80代の現役たち、作り手たちの物語を綴る。

メジャーリーグこそ我が人生 32 ~パンチョ伊東の全仕事~

7

伊東一雄 著 吉川達郎 監修

産経新聞ニュースサービス 2003年 (日本点字図書館)

サンケイスポーツ紙上で四十年もの長きにわたり、大リーグの話題を連載し続けた原稿の 一部。球界事情だけでなく、当時の世相、音楽、歴史など、文化的要素がふんだんに盛り 込まれている。

オラ、サヴァ、チェリオの 地球冒険の旅パリ祭

1

おそどまさこ 文 エムナマエ 絵

自由国民社 1998年 (自由国民社)

目の不自由なチェリオ、足の不自由なサヴァ、耳の不自由なオラの三人がパリへ旅をしま した。移動遊園地で遊んでいるうちに花火の打ち上げ時間となってしまいます。三人は花 火を見られるのかな? 墨字と透明点字を併記した絵本。

### 言語

33

声に出して読みたい日本語 34

2

孝著 斎藤

草思社 2001年

歴史の中で吟味され生き抜いてきた名文、名文句を声に出して読み上げると、そのリズム やテンポのよさが身体に染み込んでくる。伝統的暗唱文化の復活を説く簡便で洒落た文章 集成。

## 文学

35

イージー・ゴーイング ~頑張りたくないあなたへ~

3

山川健一 著

アメーバブックス 2004年

いつどんな時でもずっと頑張り続けることは誰にもできない。不器用なぼくらが、もう少 し気楽に生きていくにはどうしたらいいのだろうか。インターネットのブログ「本と友達 カフェ」掲載の文章を単行本化。

36

ー千年の I miss you… 忍ぶれど

1

岸並千珠子 文 ディスカヴァー21編集部 編

ディスカヴァー・トゥエンティワン 2001年

百人一首の中の恋の歌43首を、元歌のおおよその意味を生かしつつ、21世紀に生きるわ たしたちの切ない恋の歌に訳す。『恋すてふ』と同じ43首の、違った著者による「ワタ シ語訳」。

37

# うた

かお

郁る樹の詩 ~母と娘の往復書間~

3

大庭みな子, 大庭 優著

中央公論社 1992年

ドイツまで来てお米の美味しさを知ったり、寒天を作るようになったり…。娘一家の海外 生活のおしゃべりは手紙の中で続く。

38	風の砦	上	5	原田康子 著
39	風の砦	下	5	25.22,513

講談社 1995年

幕末の北海道に生きた若き武士たち。厳寒の地で歴史の荒波に翻弄されながらも、土地を愛し、人を愛して、まっすぐに生き抜こうとする姿を描く感動の歴史長編。

40 黒い壁 3 赤川次郎 著

角川書店 1999年

大学時代の友人・野川が突然、利根を訪ねてきた。この十年間ドイツにいたといい、ドイツ土産にと〈ベルリンの壁のかけら〉を渡して去っていく。その日から利根の周りで不思議な出来事が起こり始める…。

41作家ってどうよ?3鈴木光司 ほか著

角川書店 2004年

「どうしたら作家になれるの?」「印税生活って儲かるの?」「文壇ってどうなってるの?」人気作家が文壇の内実を赤裸々に語った小説家志望者必読の書。

42 獅子座の恋愛事情 3 日向章一郎 著

集英社 1990年

ノリミとリョウは、世界地図を破った罰に、校長室の掃除をすることになった。そこには 校長が倒れていた。またT校に事件が!

 

 43
 長いお別れ
 8
 レイモンド・チャンドラー 著 清水俊二 訳

早川書房 1976年

妻を殺したと告白して死んだ友人の無実を信じ、事件の真相を探る私立探偵フィリップ・マーロウ。ハードボイルドの巨匠が、非情な視線で男の友情を描きだす傑作長編。

44 百億の昼と千億の夜 7 光瀬 竜 著

早川書房 1973年

ブラトン、悉達多(シッダルタ)、ナザレのイエス、そして阿修羅王は、世界の創生から滅亡へと向かう時の流れの中でどのような役割を果たしたのか一。壮大な時空間を舞台にした日本SFの金字塔。

45 北海道・オロフレ殺人峠 4 斎藤 栄 著

祥伝社 1999年

単身赴任先の北海道で消息を絶った父親が、伊豆山中で他殺体となって発見された。高校生の息子と母は、日記帳に残された謎の文字を求めて北海道へ向かうが…。

46 女狐の罠 (足引き寺閻魔帳) 4 澤田ふじ子 著

#### 徳間書店 1998年

怨みを抱く相手の足を引っぱり、ひそかに誅伐を加えてくれる「足引き寺」が京の町にあった。闇の仕事師は、住職の宗徳ら四人と一匹の紀州犬。シリーズ第二作。

47	もう、きみには頼まない いしざかたいそう ~石坂泰三の世界~	5	城山三郎 著
----	--------------------------------------	---	--------

#### 毎日新聞社 1995年

第一生命、東芝社長を歴任、昭和31年~43年、経団連会長を務め、高度成長期の経済界をリードした〈財政総理〉石坂泰三を描く長篇。

48モップの精は深夜に現れる4近藤史恵 著

#### 実業之日本社 2005年

部下や自分の娘とのコミュニケーションに悩む中年課長、取引先の仕事や自分の容姿にため息をつく女性ライター…。こんな彼らが遭遇した不可解な事件の謎を、女清掃人探偵キリコがおしゃれに解決!

49 雪の夜話 5 浅倉卓弥 著

#### 中央公論新社 2005年

高校生の僕は、深夜の公園で雪と戯れる不思議な少女と出会った。やがて、都会の生活からはみ出して帰郷した僕は、雪の夜、あの時のままの少女と再会する…。心暖まる現代のフォークロア。

50 ライカでグッドバイ 5 青木富貴子 著

#### 文芸春秋 1985年

ベトナム戦争の報道写真を撮り続け、ピュリッツァー賞に輝き、遂に戦場に消えた青年カメラマン沢田教一の情熱と野望の軌跡を追った傑作ノンフィクション。

51 楽園づくり 3 水上洋子 著

#### 講談社 1991年

自由に翔べる恋の楽園に住んでみたい。それが存在しないなら、たった一人で愛の楽園をつくってみたい。大人の新しい愛のかたちを模索する恋愛小説。

 52
 わたしの童話
 2
 住井すゑ 著

#### 新潮社 1992年

「童心というのは、人間はみんな平等だという心ですね。」大作『橋のない川』も一つの 童話だ、と語る著者の深遠な哲学に裏打ちされた童話「ピーマン大王」など数篇収録。

53 NO. 6 #1 3 あさのあつこ 著

#### 講談社 2004年 (日本ライトハウス)

近未来のモデル都市に人食いバチが飛ぶっ! 2013年理想都市「NO.6」。エリート居住区に住む12歳の紫苑は、特別警戒地域から逃走してきた少年ネズミを助けてしまう。その日から紫苑の人生は急転回。

### テープ

# 【テープ図書】 33タイトル 153巻

# 医学

 
 54
 コレステロールは 高いほうが長生きする
 5
 浜崎智仁 著

エール出版社 2003年 (音源 日本点字図書館) 卵、脂身などの制限は意味がない?! 今までのコレステロールの考え方、摂取制限について再考を促す一冊。

### 歴史・地理

55	らく Good・洛 第7号 2003年 秋	1	
56	第8号 2003年 冬	1	
57	第9号 2004年 春	1	
58	第10号 2004年 夏	1	京都ライトハウス 情報製作センター 編
59	第11号 2004年 秋	1	
60	第12号 2004年 冬	1	
61	第13号 2005年 春	1	
62	第14号 2005年 夏	1	

(京都ライトハウス)

見て・聞いて・触って・香りで・味で…京都を五感で楽しむガイドブック。視覚障害を持つスタッフ自らが現地に赴き、念入りに調査取材を重ねて書き下ろした全編オリジナル。

	旅する巨人		
63	~宮本常一と渋沢敬三~	11	佐野眞一 著

文芸春秋 1996年 (一歩の会)

民俗学者・宮本常一の人と業績を自筆恋文などの発掘資料で追いつつ、彼を物心両面で支えた器量人・渋沢敬三の"高貴なる精神"の系譜を訪ねる。

64 ローマ人の物語 13 最後の努力 9 塩野七生 著

新潮社 2004年 (小笹会)

未曾有の混乱から帝国を立て直そうとした2人の皇帝、だが彼らの努力はローマから「ローマらしさ」を奪っていく一。3世紀末から4世紀前半の50年間の物語を描く。

## 社会科学

65子どもが育つ魔法の言葉<br/>for the Family1ドロシー・ロー・ノルト 著<br/>平野卿子 訳

PHP研究所 2004年

子どもは親から、親は子どもから学んでいます。子ども、お母さん、お父さん、家族でほめあうことが大切なのです一。世界中のみんなが感動した子育ての知恵を紹介します。

66 トルコ世紀のはざまで 7 遠山敦子 著

日本放送出版協会 2001年 (一歩の会)

EU加盟国をめぐる水面下の交渉、M7の大地震など、見聞きし、実感したトルコの現在の姿を紹介する。併せて、カッパドキアはじめ膨大な文化遺産を訪ね、各地で出会ったトルコ人の素顔を描く。

67 ハンディキャップ論 5 佐藤幹夫 著

洋泉社 2003年 (一歩の会)

「障害」とは人間が持つ多様性のひとつであり、人間の多様性への「ひらかれ」こそ、 もっとも求められるべき課題である。現場から掴みとった実践的ハンディキャップ論がこ こに展開される。

# 技術

 68
 ひとり暮らしの<br/>おいしいキッチン歳時記
 4
 岸本葉子 著

PHP研究所 2002年

ひとり暮らしの食生活は、ファストフードやコンビニ弁当、外食ですませてしまう人が少なくない。でも、こんなにおいしい日本の四季を心ゆくまで味わえないなんてもったいない! 手軽に作っておいしくいただく、岸本流食の歳時記。

# 芸術

晶文社 2003年

頭ではなく身体で考えるとは?一各界の注目を集める異色の武術家・甲野善紀の人生を道場に通い続けて10年の著者が綴る。混迷の時代を楽しく生き抜く、人生の指南書でもある。

70 両 輪 4 森 圭一郎 著

TOKYO FM出版 2004年 (一歩の会)

16歳の時にバイク事故により車椅子生活となった著者。絶望の淵をさまようが、部活でギターを覚え、歌うことに目覚める。プロを目指してストリート、ライブハウス等で活動し、インディーズデビューを果たすまでを語る。

# 文学

71 風の組曲 6 阿刀田 高著

潮出版社 2004年

すべてが「こんな話を聞いた。」で始まる、身につまされる18編のちょっと怖い話。ラスト3行で、背筋がスーッと寒くなる…。練達の筆が冴えわたる、至芸の短編集。

72 幻想都市 9 西村寿行 著

光文社 1992年

行者峠で地蔵の供物を掠めて生きている宮田雷四郎(らいしろう)は、2人のヤクザによって性交奴隷と化した人妻を救出したことから、妖女たちの死闘へと巻き込まれてゆく。"幻戯(めくらまし)"シリーズ第三弾。

73 6 ステイン 12 福井晴敏 著

講談社 2004年

存在を秘匿された組織、市ヶ谷・防衛庁情報局で過酷な任務に身を投じる工作員の男たち、女たち…。「いまできる最善のこと」「畳算」「サクラ」等、全6編を収録した著者初の短篇集。

74 死んでも忘れない 6 乃南アサ 著

新潮社 1999年

城戸家は仲のよい夫婦と息子の三人家族。春、妻が妊娠した。後妻の絢子にとっては新婚の象徴ともいえる出来事だ。だが、夫も息子も当惑し…。やがて絢子には思いもよらぬ事が次々と起って…。恐怖心理サスペンス。

 75
 立ちすくむとき
 4
 東 直己 著

角川春樹事務所 2004年

淡々と生きてきた中年男にとって、ひと回り以上も年下の女性に慕われることは初めての 経験だった。だが…。何気ない日常で、突如としてやってくる深い闇を著者独自の視点で 描いた連作短篇集。

76 遠い旅 3 川端康成 著

河内書房 1990年

日ごとに若やいでゆく母、たしかに秘密の匂いがある。傷つきやすい乙女の胸にふとゆらいだ疑いのかげ…。人はけがれを知らぬゆえに遠い旅を歩むのか…。静かに眠り続けていた末刊行の名作。

77 鼠、江戸を疾る 4 赤川次郎 著

角川書店 2004年

江戸の町で噂の盗賊「鼠」。その正体は「甘酒屋次郎吉」として知られる遊び人。妹で小太刀の達人・小袖とともに、次郎吉は江戸の町の様々な事件を解決していく…。著者初の時代小説。

### テープ

78 バンビの剥製 4 鈴木清剛 著

#### 講談社 2004年

姉は、ある日突然マンションを買って出ていった! からっぽの部屋に残されたのは「バンビの剥製」!? 現実の決断に戸惑いながら進んでいく毎日を独特のリズムで描いた、27歳「ぼく」の物語。

79マイマイ新子6高樹のぶ子 著

#### マガジンハウス 2004年

昭和30年、新子・9歳。大事なのは「なんでも自分の目で確かめる」こと。失われた時代の命の豊かさを、魅力あふれる少女の目で描く。大人も子供も楽しめる日本版「赤毛のアン」。

80 誘拐ラプソディー 9 荻原 浩 著

#### 双葉社 2004年

38歳にもなって女房も子どももいない。住む家もない。金もない。あるのは320万円の借金と前科だけの男が、死を覚悟した時に訪れた誘拐のチャンス。たっぷり笑え、しみじみ涙するノンストップユーモアクライムストーリー。

81 雪の華 5 伊藤たかみ 著

#### 角川春樹事務所 2004年

大学3年生の川上優は、ある日街のなかで懐かしい「形」に出逢う。今はもうこの世にいない、かつて密かに思いを寄せていた京子の形と全く同じものだった…。不思議な運命と出会いを描いた、切なくて哀しいラブストーリー。

82 笑う茶碗 4 南 伸坊 著

#### 筑摩書房 2004年

青梅の由来、なまけものの節句働き、草笛光夫さんのこと、自家製グリンピースなど、ツマとの夫婦生活を赤裸々に綴る。『月刊日本橋』連載分から48編を選び、加筆・修正。

83 子どもになった母さん ~仕事と妻の介護は綱わたり~ 5 富田秀信 編著

#### 文理閣 2004年 (一歩の会)

49歳で倒れた妻に、医師は突然の別れを宣告したが、生命力は奇跡的に回復。しかし、 人生の記憶は遠い忘れ物になってしまった。「若年痴呆」という新しい問題に家族で立ち 向かってきた歩みを綴る。

84 水滸伝 18 乾坤の章 7 北方謙三 著

#### 集英社 2005年 (小笹会)

楊志の遺児・楊令が入山。決戦は目前に! 流花塞では宋の水軍との死闘が一。一方、梁山泊本体と、童貫軍との緒戦は呼延灼の策が功を奏す…。付録1巻「梁山泊の英雄・豪傑108人のあだ名」付き。

85	<sub>ようかしょう</sub> 楊家将 上	7	北方謙三 著
86	楊家将 下	5	710/38/IN

PHP研究所 2003年 (小笹会) 「三国志」「水滸伝」と並ぶ中国の一大叙事詩「楊家将」が、とうとう現代に甦った! 建国の苦悩の中にある宋国を懸命に支える楊一族の熱き闘いを壮大なスケールで描く。

### デイジー

# 【デイジー図書】 28タイトル 28枚

※ご利用いただくには、専用の再生機・パソコンソフトが必要です。

※今回テープ版と同時に掲載するものは、	内容紹介を省略しています。

# 医学

87 疾病の成り立ちと予防 I 8:29 高橋昌巳,渡辺勇喜三 著

桜雲会 2005年

盲学校理療教科用図書編纂委員会編纂教科書。2003年発行の第2版を追加・修正。

88 病気がくれた贈り物 改訂版 4:48 1・2の3で温泉に入る会 編 ~ がん体験者65人の手記~

1・2の3で温泉に入る会 2004年

病むことはマイナスばかりではない。病んだことにより得るものも多い。「生きていることの幸せ」「いまを大切に生きる」「生かされていることへの感謝」を綴る、がん体験者65人の手記。

89 第13回詳解国家試験問題集 8:39 明治東洋医学院編集委員会 編 あんまマッサージ指圧、はり灸師用

医道の日本社 2005年 (ロバの会)

問題文の選択肢すべてに解説が加えてあるため、類似問題にも対応でき、知識の再確認ができる。国家試験対策だけでなく、定期試験のための知識の整理にも。

# 歴史・地理

	旅する巨人		
90	ったいち けいそう マ宮本常一と渋沢敬三~	16:22	佐野眞一 著

文芸春秋 1996年 (一歩の会)

91 逆説の日本史 12 近世暁光編 10:21 井沢元彦 著 ~天下泰平と家康の謎~

小学館 2005年 (小笹会)

関ヶ原の戦いから、徳川家康が「天下泰平」を構築していくまでを取り上げる。「謀略の天才」はいかにして長期政権を構築したのか?

# 社会科学

92	まムションイル 金正日の私生活 〜知られざる招待所の全貌〜	5:49	藤本健二 著
----	-------------------------------------	------	--------

### デイジー

#### 扶桑社 2004年

招待所とは、金正日のアジトである。それも極めて高級なアジト…。金正日は危険や偵察衛星からのがれるために、各招待所をさすらうのだった! 未知の国の最高権力者の「私生活」の現実を白日のもとに晒す。

93 子どもの知力を伸ばす300の知恵 6:00 七田 眞 著

PHP研究所 2000年

無理なく自然に子どもの才能を引き出すノウハウとは? 集中力・記憶力・文字と数の理解力まで、100%身につく幼児教育のエッセンスを公開する。

94 トルコ世紀のはざまで 9:48 遠山敦子 著

日本放送出版協会 2001年 (一歩の会)

95 ハンディキャップ論 7:07 佐藤幹夫 著

洋泉社 2003年 (一歩の会)

# 技術

96 プレクストークポータブルレコーダ PTR1攻略のためのヒント集 新版 1:19 福井哲也 著

日本ライトハウスエンジョイ!グッズサロン 2005年 (日本ライトハウス)録音・編集操作に関することを中心に、附属の取扱説明書には載っていない情報も紹介。基礎的なデイジー用語も解説。

# 芸術

不安定だから強い 5:31 田中 聡 著 ~武術家・甲野善紀の世界~

晶文社 2003年

98 名人 ~志ん生、そして志ん朝~ 5:28 小林信彦 著

朝日新聞社 2003年

志ん朝は文句なしに「名人」と呼べる実力者でありながら、志ん生の存在があるので、 人々はためらっていた…。志ん朝、そしてその父・古今亭志ん生を軸に、東京落語の過 去と現在を自らの体験を織り交ぜて描く。

99 両輪 4:44 森 圭一郎 著

TOKYO FM出版 2004年 (一歩の会)

# 文学

100 i めぇ~る

8:04

田辺聖子 著

世界文化社 2002年

タイトル「i」は、私、相、眼、そして愛。家庭や結婚、男と女、愛のかたち、そして 究極的には女の子の育て方に至る、著者の長年の考察、あるいは感懐をまとめたエッセ イ。生きるとは、楽しむこと、愛し、愛されること!

101 遺書 ~笑う乳がん闘病記~

6:55

田原節子 著

集英社 2004年

がんで余命6ヵ月の宣告を受け、その後6年間を夫・田原総一朗と共に生きた著者。明るく果敢に「がん」と闘い抜いたその軌跡をまとめる。発病から転移との闘いまで、 「よく生きるための」闘病記。

102 汚名刑事

12:02

津田哲也 著

小学館 2003年

非合法すれすれの捜査手法をとる警視庁秘密部隊。警部補の鎮目は、上層部と対立し、 左遷人事に合う。その頃、かつての捜査協力者が不審な死を遂げた…。

103 風と雲の街

8:02

西村寿行 著

光文社 1993年

幼い頃、さらわれた過去をもつ人妻が再び姿を消した。この難事件を元刑事鳴神と相棒の去来が解決に乗り出す。過去の"闇の遺産"を描く官能サスペンス。

104

がんから始まる

6:38

岸本葉子 著

晶文社 2003年

40歳、独身。著者は虫垂がんと診断された。しかも、S状結腸に浸潤。約2年経つが、再発の不安は消えない。サポートグループに入会、漢方、食事療法、行動療法…がんを受容しながらも希望を捨てない。渾身のがん闘病記。

105

観覧車 ~恋愛ミステリー~

8:12

柴田よしき 著

祥伝社 2003年

失踪した夫の事務所を守って素人ながら探偵業を始めた下沢唯。ある時、行方不明になった夫・遠藤を捜してほしいという依頼が舞い込む。やがて彼が勤めていた建設会社で恐喝事件に関わっていた事実が浮上し…。

106

元気 ~人はみな元気に生まれ 元気の海へ還る~

5:50

五木寛之 著

幻冬舎 2004年

人のいのちは、死と共に失われてしまうものなのだろうか。人は元気に生きると同時 に、自分の未来を元気をもって究めたいと願わずにはいられない。病んだ時代に、元気 に生きるための方法を説く。

# デイジー

<sup>シックス</sup> 6 ステイン	17:27	福井晴敏 著			
講談社 2004年					
人生論手帖	6:57	山口 瞳著			
		酒におぼれても、品性を大切に生き			
立ちすくむとき	5:50	東 直己著			
角川春樹事務所 2004年					
とうふこぞうすごろくどうちゅう 豆腐小僧双六道中ふりだし ほんちょうばけものじょうすいろく ~本朝妖怪盛衰録~	20 : 18	京極夏彦 著			
講談社 2003年 これぞ妖怪。私は誰。此処は何処。小僧は彷徨う。小僧は進む。そして小僧、少し立立 止まりますな…。妖怪狂言。					
<sup>かぜ</sup> ワシントンハイツの旋風	12:44	山本一力 著			
理店に就職し、時代の旋風を背に受けて、	仕事もオ	ンナも絶好調!! ひたむきに働			
*こうと おんやと 十三歳の仲人 (御宿かわせみ 32)	7:42	平岩弓枝 著			
お吉が目をかける「かわせみ」の働き者、	女中のお	石の女心を綴り、縁談からめでたく			
子どもになった母さん 〜仕事と妻の介護は綱わたり〜	6:21	富田秀信 編著			
文理閣 2004年 (一歩の会)					
ようかしょう 楊家将 上・下	16 : 42	北方謙三 著			
	6 ステイン   講談社 2004年	17:27   講談社 2004年			

PHP研究所 2003年 (小笹会)